

牧之原市 大寄地区開発候補地

～交通アクセスに優れた大規模用地～

5 周辺の人口(約 30km 圏内: 志太榛原中東遠地域) ※ 数値は令和2年国勢調査人口

市町名	人口	市町名	人口
牧之原市	43, 502 人	御前崎市	31, 103 人
吉田町	28, 919 人	菊川市	47, 789 人
島田市	95, 719 人	掛川市	114, 954 人
藤枝市	141, 342 人	袋井市	87, 864 人
焼津市	136, 845 人	磐田市	166, 672 人
川根本町	6, 206 人	森町	17, 457 人
		合計	918, 372 人

6 主な助成制度 (令和4年9月1日現在)

◇牧之原市企業立地促進事業費補助金

企業の用地取得費と新規雇用の経費に対し、静岡県と連携して補助金を交付しています。

補助率等 用地取得費の最大 30%、100 万円/人、最大 3 億円まで

※各種条件があります。

◇静岡県新規産業立地事業費補助金

県内で製造工場や物流施設などを新設・増設する企業の設備投資に対して、静岡県が助成しています。

補助率等 工場・研究所最大 10%、上限 10 億円まで ※各種条件があります。

◇原子力発電施設等周辺地域企業立地支援事業 (通称、F 補助金)

原子力発電施設周辺地域において契約電力が増加するなど一定の要件を満たす企業に対し、一定期間にわたって、企業の支払った電気料金の概ね 40%を補助金として受給できます。

7 問い合わせ窓口

牧之原市産業経済部企業立地推進課

〒421-0592 牧之原市相良 275 番地 (市役所相良庁舎 2階)

TEL 0548-53-2624 FAX 0548-52-3772

E-mail kisui@city.makinohara.shizuoka.jp



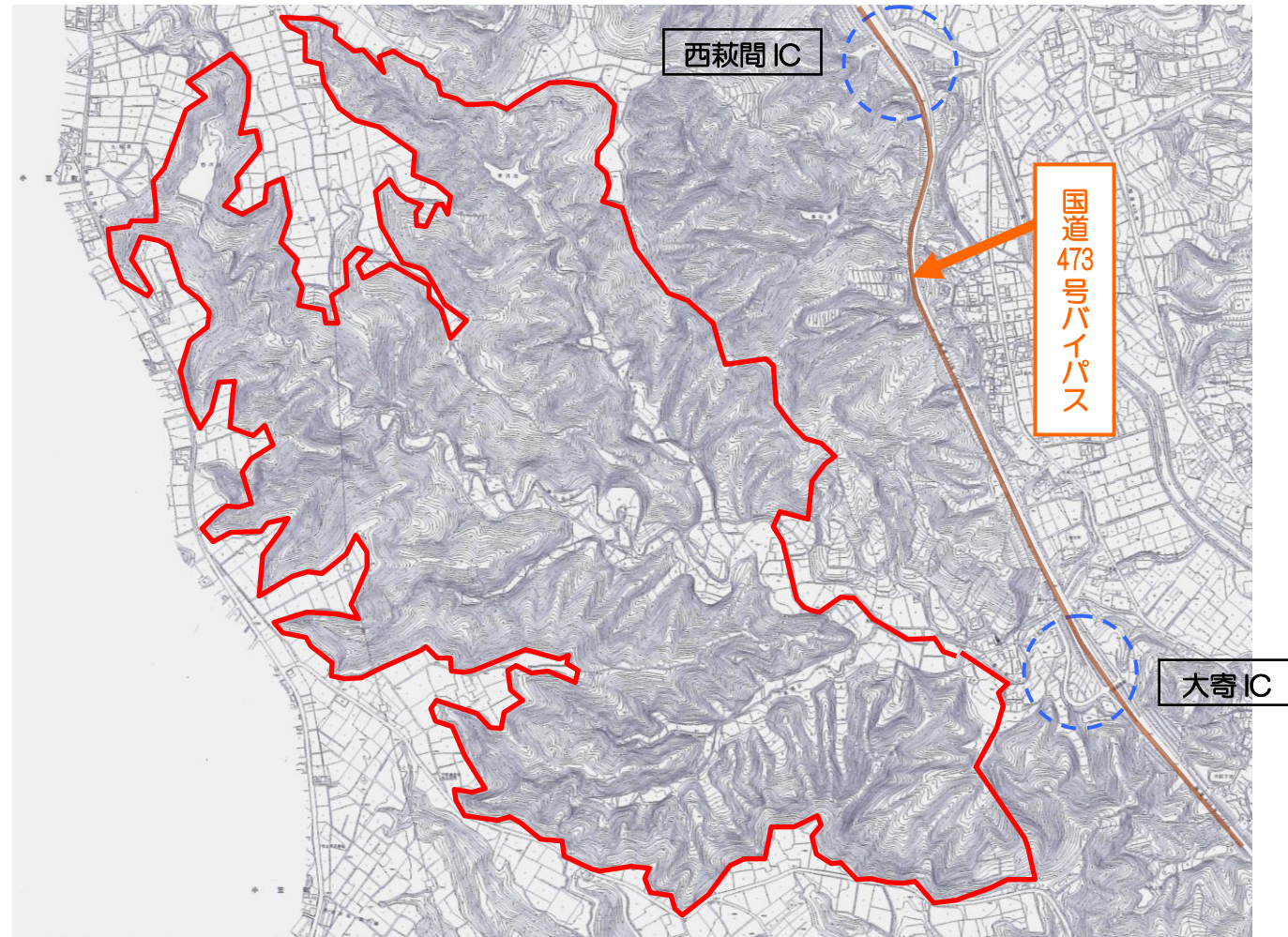
令和4年9月※本資料は平成19年度に市が検討した資料に基づき作成しています。

特徴1 陸海空の交通ネットワークにより、各種施設へのアクセスに優れた立地条件



特徴2 県内には他に無い大規模用地、緑に囲まれた静かな環境

1 計画地地形図



2 計画地の現況

○公簿面積

農地	原野	山林	その他	合計
13.7ha	26.4ha	121.3ha	1.3ha	162.7ha

地区は主に山林現況地形は東向きの傾斜面。

○個別法による規制等

根拠法令	規制種別	必要な手続きなど
都市計画法	都市計画区域内 非線引き区域(無指定)	開発行為の許可
文化財保護法	周知埋蔵文化財	区域内に周知の包蔵地はなし
農地法	農地 13.7ha	農地転用許可
農振法	農用地	農用地区域はなし
森林法	地域森林計画対象民有林	林地開発許可申請

3 周辺環境等

- ◇形状 東西 1.0km、南北 1.5km 周辺が山に囲まれ、面積の75%が山林。
- ◇排水先 準用河川部ヶ谷川、2級河川部ヶ谷川を経由し、2級河川萩間川に放流する。
- ◇進入路 現況進入路周辺には住宅があり、十分な道路幅員(9m)が確保できないため進入路建設が必要。また、進入路の建設により、ICから直接進入が可能となる。

特徴3 地区住民の要請で土地利用を検討

1 地権者の状況

大寄地区	原野組合	その他	合計
83.3ha	59.5ha	19.9ha	162.7ha

【協議の経緯】

- 平成18年9月 地元大寄地区から土地利用の調整について、市に要請。
- 平成19年5月 大寄地区企業誘致推進委員会を設置。

2 諸設備の状況

- ◇上水道 給水量により市水道課と協議。
- ◇電力 一般高圧 6,000V 周辺の電柱から分岐する。
特別高圧 77,000V 約 1,000m の位置にある高圧線の鉄塔から分岐する。
(詳細は、中部電力パワーグリッド(株)へ要協議)
- ◇ガス LPG
- ◇排水 雨水は雨水管を敷設し調整池から下流河川へ放流。
工業廃水・生活排水はそれぞれが浄化後に専用管で下流河川へ放流。

3 条件等

- ・造成未着手のため、進出企業の需要に合わせて分割可能
- ・業種は特に限定しないが、製造業や研究施設を重視する。

4 雇用確保

- ・ハローワーク島田管内の有効求人倍率は、約 1.46 ※令和4年3月
- ・計画地周辺には、高規格道路等が横断しており、通勤圏及び商圏は周辺約 30km。